

鈴木に集計されたもの

No. 1

Date '85. 5. 9

会計報告 ('84. 12 ~ '85. 4)

鈴木

集計(～委託)分

(註)

岡上	400000	→ 岡上で計 140万を集めた。 内訳は後記 No.3
渡野さん	110000	→ 3回にわたり青島社へ送金
高尾氏	200000	→ 最初 60万の委託 のち、八木 鈴木が 20万を共同負担
八木氏	200000	→
根本氏	492000	→ 30万は Nさん口座に振り込み のち 19.2万は青島社へ3度の送金
鈴木口子	500000	→ 小川君の(遺産)を小川君から 借用した 1.28に A367へ移参
鈴木美代志	200000	→ 1.28に A367へ移参 うち10万はいつか返却を望むとのこと
中尾氏	300000	→ Nさんの口座へ振り込み
山本氏	16000	→ 4月の<>取金より委託

計 2418000

支出分

保証金へ	900000	→ '85. 1 に 成能氏へ振り込み
その他諸経費へ	1268000	→ 内訳は No.2

計 2168000

差引残高

250000

→ * ('85.5.9現在)

各自の提起により応用可能
（いつか）

(その他諸経費の内訳)

- 2/20 小野弁護士へ 140000 → 弁済費用の一部
弁済費用は計20万であり、のり6万は、清水行中が同意。
- 1/28 A367に関する各訴訟
S 経費 64000 → 印刷・郵券代
- 1月
S 中屋さんパートの家賃・諸料金 67000 → 1. 2. 3. 4 月分
4月 各1.8万 1.3万 (超過分を差引いたため)
- 2/16 } 山下氏へ 200000 → 六甲生活費
3/22 } 但し山下さんの訴訟費用へ約1万
- 2/9 青島荘デック敷設 80000 → (デックは8.8万で済む。
その地区のデック局へ申し込む。)
- '85.1 ~ 4月 青島荘(鈴木)へ 158500 → 通信・連絡費、コフ代、1/4上京・2以内
生活費 ~
- '85.1 ~ 4月 M君へ 371500 → (東京上京印刷代 26440
東京印刷部謝儀代 8840
" 刑事訴訟記録 " 12355
合計: 各訴訟諸経費、コフ代、
3夜-上京・2以内、通信・連絡費(主として東京)
生活費 ~ (のり圧力的不足分は竹中
さんの家族へ貸付で補った))
- 5/2 中屋さんへ 87000 → 当面の生活費 ~
- 5/8 松下さんへ 100000 → 5月の諸公判費用 ~

1268000

松下. 中尾. 投資合資限有.

<収入>

1/14	高橋合	0=110				1,903,000	
1/16	日本刊					1,000,000	
"	鈴木刊					900,000	
1/2	中尾刊					400,000	
4/25	中尾刊表入付					20,000	
						2,339,030	10

<支出>

1/30	同済会	同済会 (同済会)				4,600	10
4/26	小林	正典 (同済会)				2,200,800	10
	入札費	71=25代等 (同済会)				3,280	10
						2,274,270	10

日本基督教団出版局

(20x10)

79. 12. 150,000

元317

64,760 10

<補定>

★ 岡山で集めた不_レ業

学友会入件(以前借り)	40万
(← 幹事会へ公式で提起)	
渡辺個人分	20万
渡辺さん(両親分)	30万
木村さん分	10万
小松さん夫妻分	20万
金子代分	20万

借入金 (150万×2人分)
 小野^母
 松下代 110万 + 保証書40万
 中尾さん 110万 + 小野^母
 保証書40万

計 140万 → うち100万は借入金
(のりは鈴木へ)

★ ^{のち} 行中さんへ委託された不_レ業

澤津(旧姓)さん分	58.2万
藤原正好氏分	1.8万

計 60万 → うち40万は借入金
 (のりは六甲の生活
 ~ 冬諸経費へ)

★ 六甲の生活を支えた人々との不_レ業

(獄中への申し出を支えた人々との不_レ業
 については、鈴木は、はやくと聞き〜把握〜
 して、いいの、記して、いせん。

4月末
 吉塚さんから10万
 (借入金へ希望)

★ 戒厳令のちへ関西の送った不_レ業

岡山分	100万
鈴木	90万
行中	60万
計	250万

支出・借入金 220万
 長谷川・市川 4万
 両年経費用へ